

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

政策名	交流・環境	25年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 金城・南5区開発担当課長
施策名	うるおいと魅力のある港湾空間の形成	成果	コスト			
事務事業名	金城ふ頭開発事業の推進	継続	拡大	維持	連絡先 連携課	052-654-7978 管財課
目的	対象(誰・何を)	金城ふ頭			事業 期間	平成22~28年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	多くの人が賑わう場を充実させます。				
概要	名古屋市モノづくり文化交流拠点構想を支援し、金城ふ頭の交流拠点開発を推進します。				根拠 法令等	
26年度の実施予定	金城ふ頭の交流拠点形成に向けて、関係機関と連携し、レゴランド等新たな開発の誘導を図ります。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
					関連 シート	

2 DO(実施)

26年度に実施した 内容・結果	レゴランド等新たな開発の誘導のために、既存立地者との調整や財産処分の手続きの調整を行いました。					
コスト	単位	24年度	25年度	26年度	合計(22年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	0	0	0	0	
人件費	千円	20,047	20,148	15,856	56,051	
合計	千円	20,047	20,148	15,856	56,051	

3 CHECK(検証)

指標名		24年度	25年度	26年度	最終目標	28	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
民間施設の開発誘 導までの進捗状況 (全5工程) (進行管理型)	目標	-	-	4	5(累計)	①事前協議、②基本協定の締結、③既存立 地者との調整、④財産処分手続き、⑤施設整 備	開発事 業者の 進捗	
	実績	1	2	3				
	事業進捗状況(平成26年度)			順調・ <u>やや遅れ</u> ・遅れ				
	目標							
	実績							
事業進捗状況(平成26年度)								
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	施設整備にあたっては港湾施設の財産処分の手続きが必要となりますが、開発事業者の施設計画の遅れにより財産処分の手続きに遅れが生じました。財産処分の手続きの完了には至りませんでした。が、関係機関との調整を行いました。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○ 名古屋市は、金城ふ頭においてモノづくり文化交流拠点構想を策定しており、賑わいの創出に向け、交流拠点開発を推進する必要があります。						
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○						
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○						
	期待どおりの成果が得られているか?	○ 交流拠点形成により賑わい創出に貢献し、交流施設の来場者数増加が見込まれる予定です。						
効率性	最小のコストとなっているか?	○ 最小限の人員で対応しています。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	27年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	・名古屋市は、金城ふ頭においてモノづくり文化交流拠点構想を策定しており、賑わいの創出に向け、交流拠点開発を推進する必要があります。
	取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
課題			27年度以降の取組
物流と交流拠点開発の両立を図る必要があります。			金城ふ頭の交流拠点形成に向けて、引き続き、関係機関と連携し、レゴランド等新たな開発の誘導を図ります。